

伊賀市 事務事業事前評価シート

新規・経常的事務事業

コード	名 称
事業名	2015 包括的・継続的ケアマネジメント事業
基本施策	6 高齢者の健やかな生活を支える

担当部課名	地域包括支援センター
作成者氏名	増 永 由 美
連絡先	26 - 1521

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
事業の目的	高齢者	地域の関係機関、医療保健福祉、在宅と施設等の連携など、地域における連携・協働の体制づくりや介護支援専門員への支援を通じ、高齢者の状況や変化に応じ包括的かつ継続的に支援が行えるようになる。			
	(事業の内容) ア、包括的・継続的なケア体制の構築 イ、地域における介護支援専門員のネットワークの活用 ウ、日常的個別指導・相談 エ、支援困難事例等への指導・助言				
本年度事業内容					
開始年度	平成 18 年度	終了年度	平成 19 年度	根拠法令・要綱等	地域支援事業実施要綱

投入資源

		H18	H19	H20
投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
支出内訳(千円)	事業費(B)	7,400	7,400	7,400
	委託料			
	その他	7,400	7,400	7,400
	合計(A+B)	11,000	11,000	11,000
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	6,683	6,683	6,683
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財	2,090	2,090	2,090
一般財源	2,228	2,228	2,228	
上記 ~ に関する特記事項				

活動指標

活動指標	単位	目標値	
		平成 18 年度	19 年度
相談援助	件	48	
社会資源のネットワークづくり	人	100	
困難事例への指導件数	件	36	

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H19目標値
相談援助	地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援	件	48
社会資源のネットワークづくり(13機関)	介護支援専門員相互の情報交換等を行う場を設定し、ネットワークを構築する	人	25

評価	必要性	4	包括的・継続的ケアマネジメントが重要であり、地域における連携・協働の体制づくりや個々の専門員に支援を行う。
	有効性	4	介護給付のケアマネジメントの相互の連携を図り、包括的・継続的なケアが提供される。
	効率性	4	地域の介護支援専門員が抱える様々な悩みに対応すべく相談窓口機能を強化し周知する。

総合評価

A